

令和 6 年度
卒業生に関するアンケート調査
(卒業生アンケート)

令和 6 年 9 月
尚美学園大学 大学戦略・IR 室

アンケート実施概要

1.調査目的

本学での学びを経て身につけた知識・能力が、実社会においてどのように役立っているのか把握し、本学の教育改善や質向上につなげることを目的とする。

2.対象

令和元年度～令和３年度における卒業生・修了生

3.実施方法

Web による（グーグルフォーム使用）

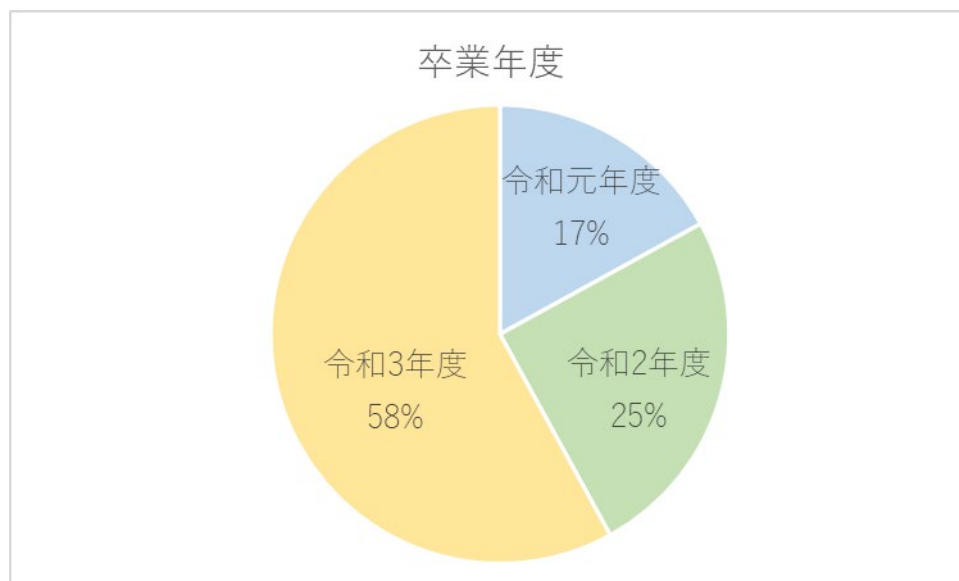
4.実施期間

令和６年６月１日～令和６年７月３１日

5.回答者数

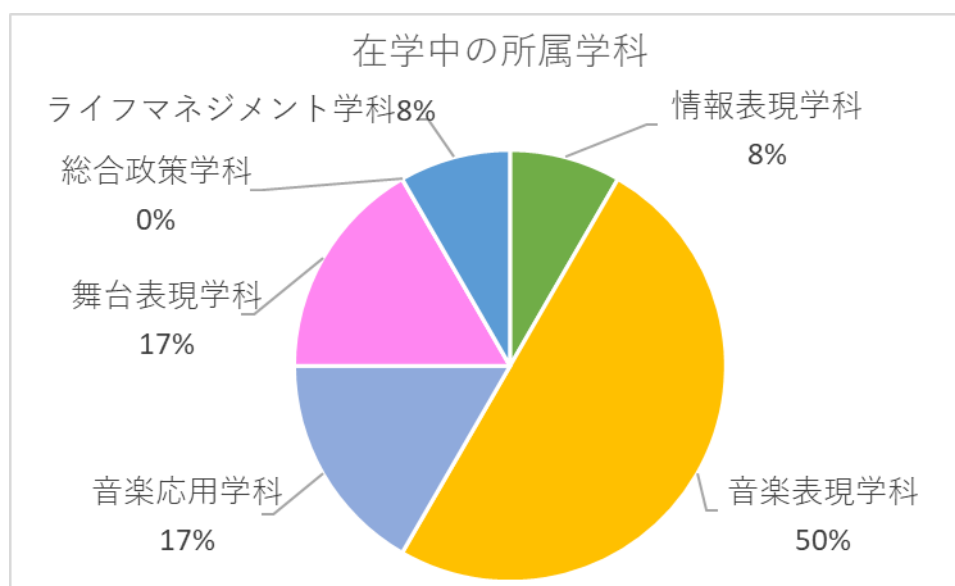
12 名

【設問①】 卒業年度



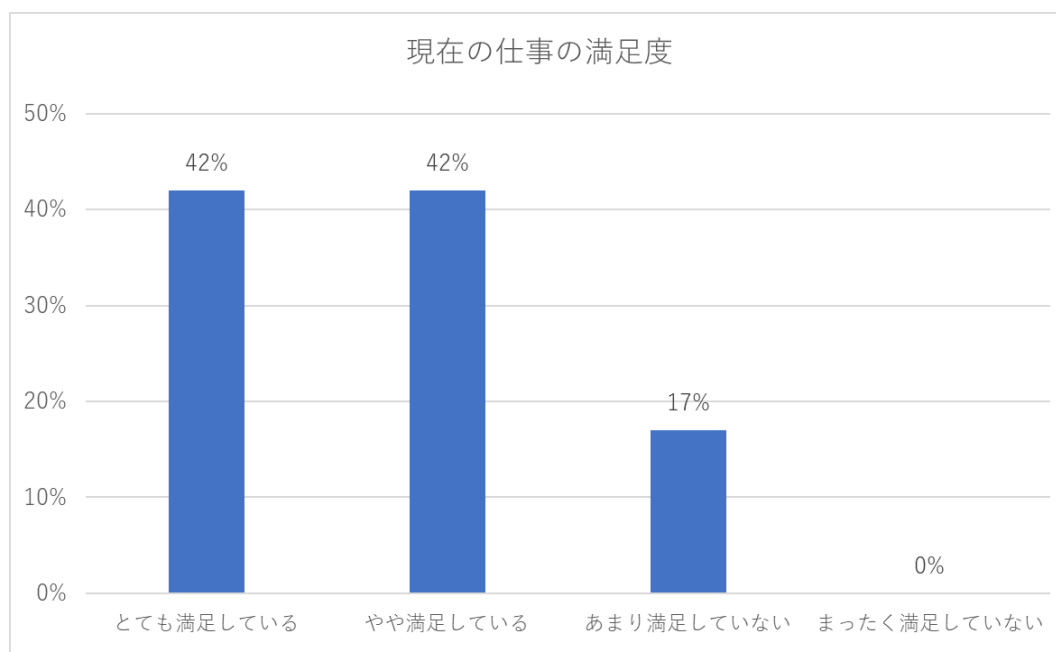
令和3年度卒業生からの回答がもっとも多く58%となりました。

【設問②】 在学中の所属学科



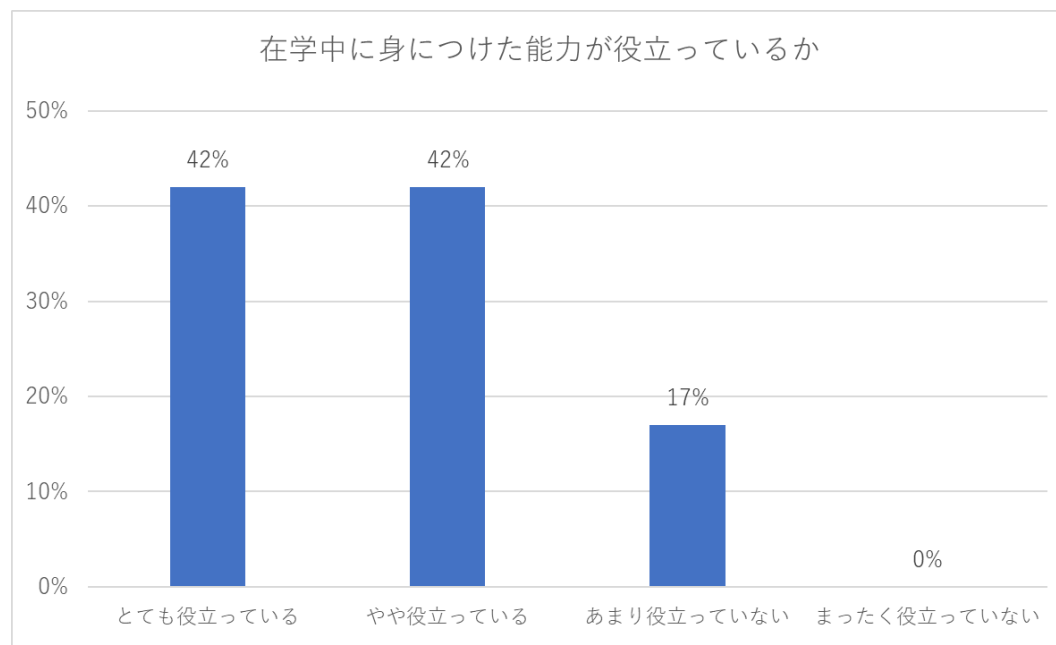
総合政策学科からの回答はありませんでした。

【設問③】 現在の仕事にどの程度満足していますか



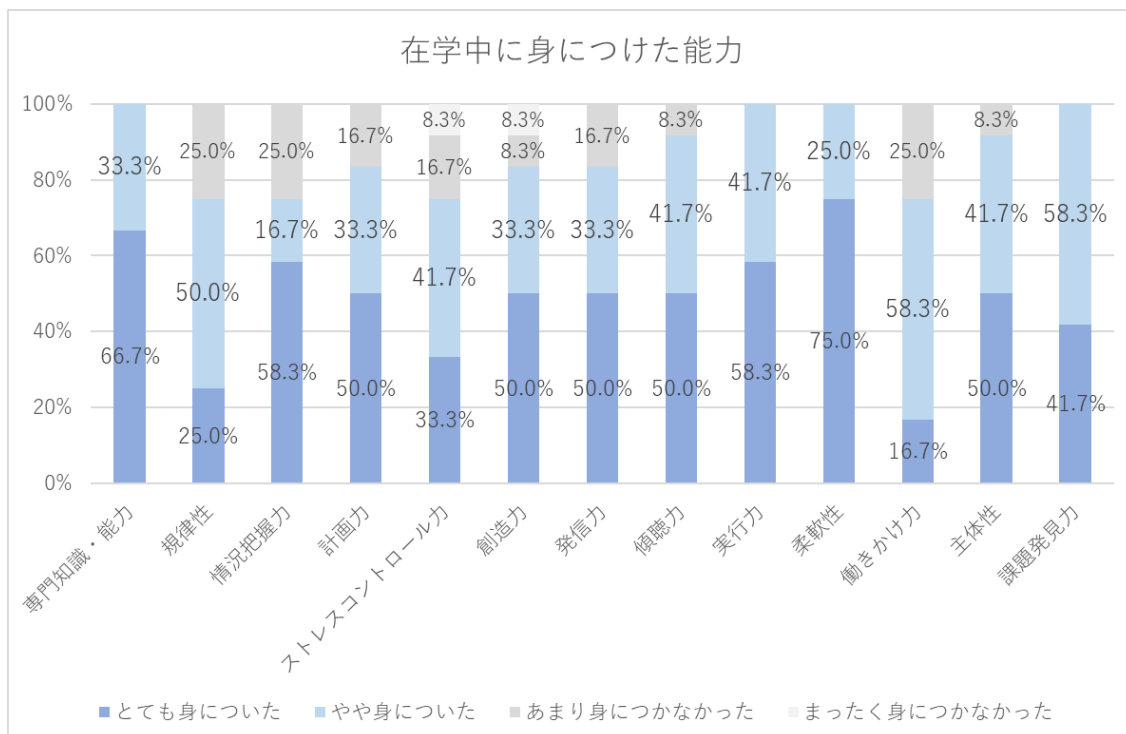
8割を超える卒業生が現在の仕事に「とても満足している」「やや満足している」と回答しています。

【設問④】 在学中に身につけた（伸ばすことができた）能力は現在の仕事において役立っていますか



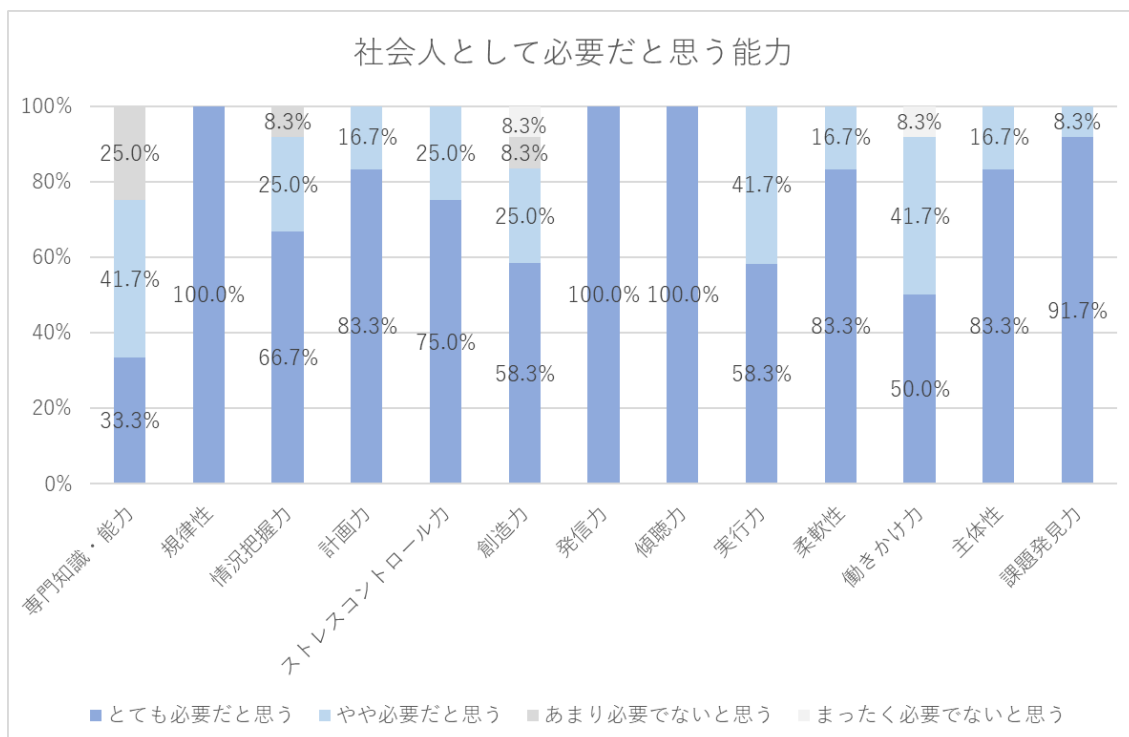
8割を超える卒業生が在学中に身につけた能力が現在の仕事に「とても役立っている」「やや役立っている」と回答しています。

【設問⑤】 次の能力について、在学中にどの程度、身につけることができた（伸ばすことができた）と思いますか



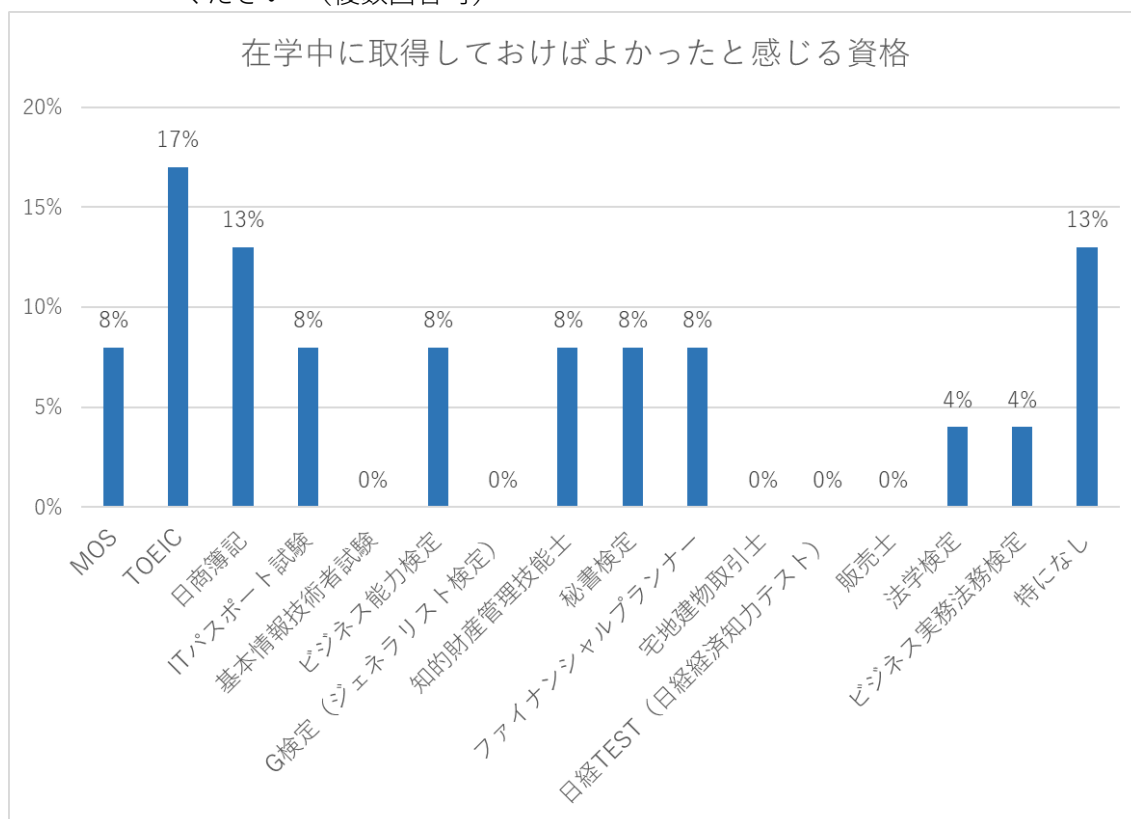
「専門知識・能力」「実行力」「柔軟性」「課題発見力」ではすべての卒業生が「とても身についた」「やや身についた」と回答しています。

【設問⑥】 社会人になったあなたにとって、次の能力は必要だと思いますか



「規律性」「発信力」「傾聴力」ではすべての卒業生が「とても必要だと思う」と回答しています。

【設問⑦】 在学中に取得（勉強）しておけばよかったと感じる資格等があれば、選んでください（複数回答可）



17%の卒業生がTOEICと回答。次いで「日商簿記」「特になし」が13%となりました。